

令和6年度 手話関連事業 取組状況

1 手話通訳者・意思疎通支援事業

(1) 取組状況

① 手話奉仕員講座（平成29年度から定員を10人増）

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
時間帯	午前	夜間	午前	夜間	午前	夜間	午前	夜間
定員	30人	30人	30人	30人	20人	30人	30人	30人
受講者	11人	30人	26人	26人	24人	35人	29人	30人
修了者	7人	21人	18人	17人	21人	28人	28人	23人

※ 令和6年度：令和6年4月12日～令和7年3月14日（45回）実施

② 手話通訳Ⅰ講座

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
時間帯	夜間	午前	夜間	午前	夜間	午前	夜間	午前
定員	20人							
受講者	21人	11人	20人	13人	9人	13人	17人	19人
修了者	16人	10人	13人	10人	9人	9人	16人	14人

※ 令和6年度：令和6年5月10日～令和7年1月31日（36回）実施

③ 手話通訳Ⅱ講座

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
時間帯	午前	夜間	午前	夜間	午前	夜間	午前	夜間
定員	20人							
受講者	9人	12人	7人	9人	9人	9人	5人	13人
修了者	8人	12人	7人	8人	9人	9人	4人	12人

※ 令和6年度：令和6年5月2日～令和6年12月12日（33回）実施

④ 手話通訳Ⅲ講座（平成30年度から実施）

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
時間帯	/	午前午後	夜間	夜間	夜間	午前	夜間	午前
定員		20人	20人	20人	20人	20人	20人	20人
受講者		10人	9人	6人	9人	10人	9人	7人
修了者		10人	8人	6人	2人	5人	8人	6人

※ 令和6年度：令和6年7月13日～令和6年11月9日（11回）実施

⑤ 要約筆記者講座

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
講座名	前期	後期	前期	後期	手書き	PC	手書き	PC
時間帯	午後							
定員	10人							
受講者	10人	6人	7人	4人	3人	10人	8人	5人
修了者	7人	6人	7人	4人	2人	6人	4人	5人

※ 令和6年度：令和6年5月7日～令和6年12月3日（30回）実施

※ 令和3年度から西宮市と手書き・PCをそれぞれ1つ開講し、相互受入れとした

⑥ 手話通訳者派遣

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
支援登録者(人)	27	28	30	32	26	29	32	32
利用登録者(人)	160	164	170	168	172	168	169	169
総派遣時間(時間)	1,757	1,787	1,769	1,464	1,736	1,479	1,682	1,375
実利用者(人)	69	88	81	77	88	78	78	78
総派遣回数(回)	1,077	1,038	958	912	1,104	1,033	1,180	967
内訳：公的機関(回)	134	126	115	88	69	58	73	51
医療機関(回)	737	719	637	672	888	809	929	695
その他(回)	206	193	206	152	147	166	178	221

⑦ 準支援員派遣

年度	R5	R6
支援登録者(人)	9	9
実利用者(人)	3	2
総派遣回数(回)	4	6

※ 利用対象者は⑥手話通訳者派遣事業と同じ

⑧ 要約筆記者派遣

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
支援登録者(人)	14	15	15	17	17	15	18	22
利用登録者(人)	40	40	45	44	48	49	49	47
総派遣時間(時間)	492	331	285	107	189	232	129.5	140
実利用者(人)	10	10	10	9	12	11	13	8
総派遣回数(回)	242	169	127	58	139	107	75	70
内訳：公的機関(回)	29	22	20	3	13	15	8	5
医療機関(回)	146	126	86	45	91	72	52	47
その他(回)	67	21	21	10	35	20	15	18

⑨ 盲ろう者向け派遣

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
支援登録者(人)	6	7	7	10	10	10	9	9
利用登録者(人)	2	2	1	1	1	1	3	3
総派遣時間(時間)	27	0	0	0	0	0	8	7
総派遣回数(回)	27	0	0	0	0	0	8	7

⑩ 聴覚障害者コミュニケーション支援センターの体制整備（平成30年7月に移転）

- ・ 市役所本庁舎中館1階に移転
- ・ コーディネーター増員（1人⇒2人：平成30年9月より常勤職員の配置）
- ・ 相談業務の運用開始（窓口相談、意思疎通支援事業処遇困難ケースへの対応等）

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
対応件数(件)	562	514	426	560	395	346	387

※ 平成30年度：平成30年7月～平成31年3月の実績値

⑪ 意思疎通支援者の配置促進（平成30年度から令和3年度末まで実施）

- ・ 聴覚障害者への情報保障を確保するため、予算を確保できなかった市主催の講演会等において手話通訳者や要約筆記者を配置することができるよう、障害福祉課において予算を計上
- ・ 時限的に障害福祉課で実施してきた上記の取り組みについて、毎年度開催する障害者差別解消法に関する職員研修等により、一定周知が図られてきたことから、今後は各担当所属での責務・対応とし、令和3年度で当該取り組みを終了。

年度	担当課	内容
令和2年度	歴史博物館	○ 「尼崎郷土史研究会 令和2年度第2回講演会」 ・ 実施日 令和2年12月24日 ・ 派遣内容 手話通訳者2人
	市立尼崎高等学校	○ 合格者説明会 ・ 実施日 令和3年3月23日 ・ 派遣内容 手話通訳者2人
令和3年度	市立尼崎高等学校	○ 入学式 ・ 実施日 令和3年4月8日 ・ 派遣内容 手話通訳者2人

⑫ 市役所窓口の充実

- ・ 会計年度任用職員の増員（平成30年1月の南北保健福祉センター開設）
会計年度任用職員（設置手話通訳者）の配置定数を2人から4人に増員したが、現在3人の配置（1人欠員）
- ・ 障害福祉窓口等へのビデオ通話システムの導入（平成30年3月稼働）
本庁障害福祉課、南北保健福祉センター障害者支援課、各地区保健・福祉申請受付窓口にパソコンを設置し Zoom（令和元年10月まではスカイプ）を利用することで、各窓口到手話通訳者が不在時にも、本庁常駐の手話通訳者が対応。
- ・ 利用者実績（設置通訳者対応件数）（単位：件）

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
本庁窓口	766	598	483	800	849	636	502	622
北部保健福祉センター窓口	12	126	36	10	9	2	1	3
南部保健福祉センター窓口	9	20	3	5	12	7	3	2
各支所窓口	0	0	0	2	0	0	0	0
窓口支援数合計	787	744	522	815	870	645	506	627
（内、ビデオ通話対応）	3	10	15	3	2	2	3	2

2 手話言語普及啓発事業（平成 30 年度から実施）

(1) 事業内容

尼崎市手話言語条例に基づき、手話及びろう者に対する理解並びに手話の普及を促進するため、市民等を対象にした体験講座を開催する。

(2) 取組状況

① 手話講座

講座	内容	場所・日時	定員	参加者	(参考) R5 年度
親子手話講座 ※	小学生（ろう児・難聴児の限定なし）を対象に、「聴覚障害の障害特性の説明」、「身振り表現」、「手話体験」等	令和 6 年 11 月 4 日 小田南生涯学習 ⁷ 講 ⁸	20 人	4 家族 (子 5 親 3)	小田南 24 人
		令和 6 年 11 月 10 日 武庫西生涯学習 ⁷ 講 ⁸	20 人	6 家族 (子 6 親 3)	園田東 10 人
		令和 6 年 11 月 17 日 中央北生涯学習 ⁷ 講 ⁸	20 人	3 家族 (子 3 親 3)	武庫西 7 人
事業者向け 手話講座	事業者を対象に「聴覚障害の障害特性の説明」「手話体験（自己紹介・あいさつ等）」等	猪名の森保育園 令和 6 年 11 月 22 日	20 人	10 人	18 人
はじめての 手話講座	1 ミニ講座 「聴覚障害者とは？」 「聴覚障害者の生活」等 2 実技 手話（自己紹介など簡単な手話表現） 3 交流 聴覚障害者（ろう者）と会話	立花北生涯学習 ⁷ 講 ⁸ 令和 7 年 1 月 20 日 令和 7 年 1 月 27 日	20 人	8 人	計 38 人 計 26 人
		園田東生涯学習 ⁷ 講 ⁸ 令和 7 年 1 月 23 日	20 人	8 人	
		武庫西生涯学習 ⁷ 講 ⁸ 令和 7 年 1 月 31 日	20 人	5 人	
		身体障害者福祉会館 令和 7 年 2 月 3 日	20 人	1 人	
		小田南生涯学習 ⁷ 講 ⁸ 令和 7 年 2 月 4 日 令和 7 年 2 月 13 日 令和 7 年 2 月 17 日	20 人	16 人	
聞こえない・聞こえにくい子どもと保護者向け手話講座	聞こえない・聞こえにくい子どもをどう育てていいのか等に悩む保護者を対象に、一人ひとりにあわせた表現方法等を知ってもらう（対象児童は中 3 まで）	令和 7 年 3 月 30 日 園田東生涯学習 ⁷ 講 ⁸	なし	2 家族 (子 3(うち、ろう者 2)、保護者 4)	1 家族 (子 2(うち、ろう者 1)、保護者 2)

※ 令和元年度までは保護者の参加を必須としていたが、令和 3・4 年度は小学生のみを対象とした「子ども手話講座」として実施。令和 5 年度からは保護者の参加も可能とし「親子手話講座」として実施。

② 条例啓発用冊子

冊子	部数	設置場所・検討状況等	配付
条例啓発リーフレット	平成29年度 2,000部	本庁（障害福祉課・聴覚障害者コミュニケーション支援センター） 南・北障害者支援課 各生涯学習プラザ等 ※本庁以外は、残部なくなり次第終了	手話通訳養成講座
条例啓発パンフレット	平成30年度 20,000部	他市（石狩市等）のパンフレットを参考にして、手話言語普及啓発事業の委託先である尼崎市聴力障害者福祉協会から文章・イラスト等の提供を受け、平成31年3月に作成 ※本庁、南・北障害者支援課で配布中 令和6年度は7月に市立小学校5年生に配布 ※各生涯学習プラザでも配布予定	手話通訳者養成講座、啓発講座 庁内研修（希望者向け） ミーツザ福祉等
手話ハンドブック	平成30年度 9,000部	啓発講座で利用した資料を参考にして、手話言語普及啓発事業の委託先である尼崎市聴力障害者福祉協会から文章・イラスト等の提供を受け、平成31年3月に作成 ※職員研修や同協会主催の手話講座などで活用	手話講座 等

③ 尼崎市手話言語条例施策推進協議会（平成31年3月に設置）

- ・ 尼崎市障害福祉計画の「評価・管理シート」の取組（PDCAサイクル）を通じて、「手話及びろう者に対する理解が深められ、並びに手話を普及させるための施策」、「手話による意思疎通及び情報の取得の機会を拡大するための施策」、「手話通訳者の確保及び養成のための施策」等の検討を実施
- ・ 委員は学識経験者3人・ろう者2人・手話通訳者1人・市民の代表1人の計7人で構成

【開催状況】

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
1回	2回	2回	1回	3回	3回	1回

④ ブルーライトアップ（手話言語の国際デー）（令和4年度から実施）

- ・ 世界ろう連盟及び全日本ろうあ連盟より、手話言語の国際デーである9月23日に、全国各地の名所や施設をブルーライトアップすることで「手話が言語である」ことへの認知を広める取組が呼びかけられ、本市においても尼崎ろうあ協会と連携し国際ろう者週間の期間中、以下の内容で実施している。

年度	実施期間	内容
令和4年度	9月19日～25日	<ul style="list-style-type: none"> ○ ブルーライトアップ <ul style="list-style-type: none"> ・ 尼崎城天守 ・ 阪神尼崎駅北側 立体遊歩道の滝 ・ 阪神出屋敷駅北側 モニュメント
令和5年度	9月18日～24日	<ul style="list-style-type: none"> ○ ブルーライトアップ <ul style="list-style-type: none"> ・ 尼崎城天守 ・ 阪神尼崎駅北側 立体遊歩道の滝 ・ 阪神出屋敷駅北側 モニュメント ○ 啓発ティッシュを作成・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ 尼崎ろうあ協会・各手話サークルなどと市内主要3駅前で配布(※9月23日のみ)
令和6年度	9月23日～29日	<ul style="list-style-type: none"> ○ ブルーライトアップ <ul style="list-style-type: none"> ・ 尼崎城天守 ・ 阪神尼崎駅北側 立体遊歩道の滝 ・ 阪神出屋敷駅北側 モニュメント ○ 啓発ティッシュを作成・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ 尼崎ろうあ協会・各手話サークルなどと市内主要3駅前で配布(※9月23日のみ) ○ 市役所本庁舎出入口及び関連施設にのぼりを設置

⑤ お子さんのきこえのハンドブック

- ・ 新生児聴覚検査を受けて、リファーとなった子どもの保護者等に対して、適切なサポート等を受けてもらうために国が作成した当該ハンドブックについて、掲載する施設や配布先、活用方法等について検討中。

3 その他の事業等

① 職員研修の実施

- ・ 新採者向け研修
 - 令和4年4月11日 91人参加(市政情報センター ホール1・2)
 - 令和5年4月13日 96人参加(市政情報センター ホール1・2)
 - 令和6年4月3日 137人参加(地域総合センター南武庫之荘)
- ・ 新任役職者研修
 - 令和4年5月25日 58人参加(尼崎市教育・障害者福祉センター 視聴覚室)
 - 令和5年5月30日 54人参加(尼崎市教育・障害者福祉センター 視聴覚室)
 - 令和6年5月31日 69人参加(中央北生涯学習プラザ)
- ・ 職員向け手話講座
 - 令和4年10月3日 13人参加(南部保健福祉センター)
 - 令和5年11月1日 22人参加(市政情報センター セミナールーム)
 - 令和6年11月14日 20人参加(北部保健福祉センター)

② 尼崎市障害者差別解消支援地域協議会

【開催状況】

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
4回	3回	※	2回	1回	1回	1回

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見送った。

※平成30年度と令和元年度についてはパンフレット策定部会含む。

③ 尼崎市立身体障害者福祉センター講座

講座	内容	場所・日時	定員	参加者数
中途失聴者対象の手話講座	中途失聴者を対象に日常でよく使う手話をゆっくりとしたペースで説明	尼崎市立身体障害者福祉センター		
		令和6年4月6日	12人	8人
		令和6年6月1日	12人	9人
		令和6年7月6日	12人	9人
		令和6年8月3日	12人	10人
		令和6年9月7日	12人	9人
		令和6年10月5日	12人	10人
		令和6年11月2日	12人	10人
		令和6年12月7日	12人	10人
		令和7年2月1日	12人	9人
令和7年3月1日	12人	8人		

※令和元年度までは全5回、令和2・3年度は全6回、令和4年度からは全10回としている

④ 地域総合センター啓発事業

- 夏休み子ども手話教室（上ノ島総合センター）

令和4年7月21日～8月4日（全5日間） 延べ56人参加

令和5年7月24日～7月28日（全5日間） 延べ24人参加

令和6年7月24日～7月28日（全5日間） 延べ11人参加

⑤ ふれあい学級

- やまびこ学級 聴覚・言語に障害を持つ人と健常者の交流

令和5年2月19日（日） 聴覚障害者 15人参加 大庄北生涯学習プラザ

令和6年2月25日（日） " 11人参加 大庄北生涯学習プラザ

※令和6年度は「阪神くすの木学級尼崎教室（県事業）」として実施

令和6年9月29日（歴史博物館）、10月14日及び11月3日（大庄北生涯学習プラザ）、聴覚障害者の延べ参加者63名

⑥ 兵庫県手話通訳者（全国統一）試験 実施状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
申込者数(人)	7	8	6	10	8	7	7	10	10
欠席者数(人)	1	2	0	1	1	0	0	1	3
受験者数(人)	6	6	6	9	7	7	7	9	7
合格者数(人)	0	1	3	0	0	1	1	1	0
合格率(%)	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	14.3	14.3	11.1	0.0
現登録者数(人)	8	9	12	12	15	15	16	20	20

⑦ 人権啓発資料の発行（教育委員会事務局社会教育課）

- ・ 令和3年度のテーマ
きこえないってどんなこと ～聞こえない普通、聞こえる普通、「普通」ってみんな同じ？～
 - ・ 著 者
 関西学院大学人間福祉学部 教授 松岡 克尚 氏
 - ・ 主な配布先（令和4年2月上旬配付）
 市立幼稚園・小学校・中学校・高校を通じて各家庭へ配付
- ※ 人権啓発資料は、市民に人権について身近に感じていただくために、家庭や地域・職場などの話し合いや人権学習の資料として作成している。

以 上